

新「STEDIA（ステディア）」、9月1日受注開始！

天然木アイテムや新柄扉・新機能で、“世界にひとつのキッチン”に

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）は、主カシステムキッチン「STEDIA（ステディア）」の意匠性と機能性を向上させ、9月1日より受注開始します。既報（2025年6月9日付）の朝日ウッドテック（株）と共同開発した「天然木ワークトップ」や排水トラップ掃除を軽減する「かってにクリントラップ」の他にも、新しいアイテムが盛りだくさんです。

■ 主な新アイテム

①天然木ライフテーブル

天然木のテーブルでありながら、天板はワークトップと同じ挽き板、塗装仕様（WOODRIUM FOR KITCHEN）。キッチンの作業面の延長としても使用でき、様々なレイアウトに対応可能。



②天然木シェルフ

お気に入りの食器や小物をディスプレイし、居心地の良いキッチン空間を演出。フラット対面の対面側、周辺収納カフェスタイルで展開。棚板はワークトップやテーブルと同じ挽き板、脚は同色の無垢集成材。

③天然木細框扉

天然木を加工し1枚1枚丁寧に仕上げた扉。外枠は無垢材で仕上げている、思わず触れてみたくなる形状を目指しました。取手も天然木を削り出したこだわりの取手です。



④硬質アクリル系人工大理石「フォルテックス」

CENTROにて好評の硬質アクリル系人工大理石「フォルテックス」をSTEDIAにも採用。ワークトップや、シンクに展開します。ワークトップは現行の3色に加え、柄入りのエルデシリーズ2色を追加。コーディネート幅が広がります。

⑤ディスプレイ引戸タイプ（フラット対面／デュアルトップ対面ロータイプ用）

シーンに合わせて“見せる”と“隠す”の切り替えができる引戸タイプの対面収納。お気に入りをディスプレイする場所と、雑多なものを隠す場所をワンアクションで切り替えることができます。



この他、扉カラーなども刷新。全44色の扉と、9種類の取手、5素材23種のワークトップの組み合わせで、理想の空間に似合う“世界にひとつのキッチン”が実現します。